

富山県聴覚障害者 センターだより

- 協会とセンターのホームページ
<http://www.tomichokyo.or.jp>
- 手話通訳・要約筆記・ライブラリ・センター利用の「手引き」を配布しています。

年末・年始のセンター休館のお知らせ

12月29日(月)～1月3日(土)は、当センターの休館とします。休館中に2回ほど職員が交代で当番出勤を行う予定ですので、何かあればファックス(076-441-7305)願います。

富山県聴覚障害者センター

2025年度前期の字幕付映像(DVD)が新しく入りました。

下記の11本(21作品)が新しく入りました。ボランティア交流室前のラックに入れています。作品の一部を紹介します。

- ・ハートネットTV 井ろうなん 4作品
①8月号 手話で語る ろう者と戦争 ②手話キッチンの旅 宮城「うーめん」
③10月号 どう広げる?若者の経験の場 ④手話キッチンの旅 鳥取「いただき」
- ・ハートネットTV 2作品
"ともにつくるのつくりかた"～「手話劇 夏の夜の夢」制作舞台裏～前編・後編
- ・くまもとの風 僕ら、しゅわわん家族!
熊本で暮らす、ろう写真家の齋藤陽道(はるみち)さん。聞こえる子どもたちとの生活には手話があふれている。しかし、成長とともに子どもたちには音声言語が増えつつある。寂しいけど嬉しいという齋藤さん。家族の日々を見つめた。
- ・手話で楽しむみんなのテレビ ×アニメしゅわわん!
写真家・文筆家として活躍する齋藤陽道さんの一家をモデルにしたアニメ。
- ・おはなしのくに 「一休さん」
昔々ある寺に、一休という「とんち」の名人のお坊さんがいました。とんちを使って町のいろいろな問題を解決していました。ある日、その評判を殿様の耳に届いて、殿様のお屋敷に呼ばれます。
- ・おはなしのくに 「賢者のおくりもの」
ニューヨークの片隅に若い夫婦が暮らしていました。2人は貧しく、クリスマスのプレゼントを買うお金が用意できません。でも、2人とも、なんとかして相手にプレゼントを贈りたい・・・
- ・王様ランキング 第13話～第23話(2023年度に1～4話、2024年度に5～12話納品済み)
巨人の両親を持ちながら体が小さく、剣すらまともに振れない非力な王子・ボッジ。耳が聞こえず言葉も話せない彼は、周囲から王の器ではないと思われていました。しかし、「カゲ」という友を得たことでボッジの人生は、動き出します。

センター利用の実績 10月21日～11月19日

- 来所者合計約506名
聴障者約207名、健聴者約299名
- コミュニケーション支援 128件
- ライブラリー貸出 2件4本
- 相談対応 6件 ●部屋貸出34件

★センター運営募金・募集郵便振替口座；

00790 - 0 - 93002

名称；富山県聴覚障害者

センターを支える会

よろしくお願いします。